

No. 51

HOKKAI DO KENCHIKUSHI

建築士会
女性委員会

女性建築士の集いに参加して

道南B（室蘭支部）、高木 宣恵

全道大会（釧路大会）の翌日に行われた女性建築士の集いは、午前・お昼・午後の3コースで構成され、様々な角度から釧路を満喫できるものでした。

スタートは、釧路湿原の散策です。秋晴れの穏やかな日差しの中、釧路湿原特別地域を約1時間かけて散策です。「1時間歩く」と聞き、そんなに歩けるかな!?と及び腰でしたが、温根内木道自然情報という現在の花や草木の情報マップを見ながらの散策は、宝探しの様で面白く、あっという間に時間は流れて行きました。



散策の後はランチタイムです。釧路から転勤になる際は、後任の方に申し送りされる釧路の名店の1つという釧路フレンチのお店（イオマンテ）を訪れ、釧路近郊の食材で構成されたランチコースをいただきました。

午後、集いの締めくくりは、こんな機会めったにないだろう、という港湾業務艇「たんちょう」で

の釧路湾ポートウォッチングです。東埠頭から西埠頭を約1時間程クルーズしました。堤防の中はとてと穏やかでしたが、一部、堤防の外を通過した時はとてと波が荒く船が揺れ、堤防の効果は大きいものだと改めて感じました。



今回、集いの開催にあたり、様々な調整をしてくださった釧路支部女性委員会の皆様、金子さん、本当にありがとうございました。

住教育セミナー

道央A（札幌支部）新海 直美

高校の家庭科を受け持つ先生を対象にしたこのセミナーも、今年で4回目。今年も昨年に引き続き、一人暮らし用のマンションの一室をプランするワークショップです。

高校生であれば、進学や就職での一人暮らしが、身近なものとして捉えてもらえるのではないかと、このような内容になっています。

私達も楽しみながらの和やかなワークショップとなりました。

その後のアンケートで『住居をどのように教えていいのか課題としていた分野だったため、今回の

体験は、生徒の立場として楽しみながら研修することができた』『客観的に自分の授業を振り返り、改善点が具体的に見えてきたことが良かった。新しく取り入れていける内容を勉強できたので、秋頃実践します』というような感想も頂けました。実践という言葉があったのがとても嬉しく思います。

住教育の分野は専門的なことが多いので、悩まれている先生も多いようです。建築士が係ることで、教育としてより良い住まい方が浸透できればと思います。

来年もまた、開催の予定です。



ワークショップ発表の様子



参加した先生の作成した間取り